

取扱説明書 改訂版②

2分割式 FRP ボート

HG-265T

このボートは2人乗りです

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、内容を理解してからお使いください。



目次

はじめに	3
安全上のご注意 製品を長くご愛顧いただくために	
安全にお使いいただくために	4
2分割式 FRP ボートの安全に係る事項・・・・・・・・	4
ミニボートを安全に楽しむための7箇条	5
主要諸元	6
梱包部品一覧表	7
組立て	8
オールクラッチの取付け（オプション）	9
装備	10
2分割の利点	11
ミニボートの適正な利用	12
保証内容について	14
お客様ご相談窓口	15

はじめに

このたびは2分割式FRPボートをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために



取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために



誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

2分割式 FRP ボートの安全に係る事項

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・本製品は、レジャーミニボートです。定員以上（3人以上）は乗船しないでください。・本製品は、最大積載量は200kgです。これを超えないでください。転覆する恐れがあります。・体調がすぐれない時や飲酒後、または飲酒しながらは絶対に使用しないでください。・海、河川など流れのある場所、他の船舶の曳き波がある場所、大きな湖など波のある場所や波が予想される場所、その他危険と思われる場所、ボートが禁止されている場所では使用しないでください。事故の原因となる恐れがあります。・雨天時、強風時、荒天が予想される時は、使用しないでください。・船内で立ち上がらないでください。バランスを崩し、転落や転覆の恐れがあります。・船外機やエレクトリックモーターは2馬力以下以外は使用しないでください。転覆の恐れがあります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・必ずライフジャケット着用してください。・熱中症、脱水症状にならないようご注意ください。・本製品に破損や異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。

注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・本製品は、釣りなどを目的としたレジャーミニボートです。用途以外、例えば荷物の運搬や漁業などには使用しないでください。・本製品を炎天下に放置しないでください。熱により変形する恐れがあります。・挫傷の可能性のある浅瀬では使用しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・釣具、カメラ、携帯電話などは、脱落防止コードなどを使用して、水に落ちないようにしてください。・水に濡れてはならないものは、防水パックなどを使用して保護してください。※本製品使用中の釣具、カメラ、携帯電話、船外機、エレクトリックモーター、財布などの財産を紛失、水濡れなどによる破損、故障につきましては、いかなる場合でも保証の対象外となります。・使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。濡れたまま保管すると色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。・汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。・シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので使用しないでください。・高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。・幼児や小さなお子様の手の届かないところに保管してください。・廃棄の際は各地方自治体の指示に従って廃棄してください。

① ミニボートを安全に楽しむための7箇条

1 強風や波が高いときは出航しない！

ミニボートは非常に風や波の影響を受けやすいボートです。活動海域で強風や波が高いときは、出航しない勇気も必要です。

2 出航時は必ず自己救命策を確保！

ミニボートで出航する際は、必ず救命胴衣を着用し、万が一に備え防水ケース入りの携帯電話を常備しましょう。

ライフジャケットの



常時着用

適切な連絡手段の



確保



3 荷物を積み過ぎない！

ミニボートは乾舷が低いボートです。必要以上の荷物の積み過ぎは、波が入り込んでくるので荷物はできるだけ少なくしましょう。

4 岸から離れない！

ミニボートは気象海象の影響を受けやすく、荒天時には自力での帰港できなくなることがあるので、必要以上に沖合いに出ないようにしましょう。

5 常に周囲の見張りをを行い、目立つよう旗を立てる！

ミニボートは他船から見えにくく、レーダーにも映りにくいボートです。他船から見えるよう釣り竿等に目印等の旗を立て、自船に近づいてくる船がいたら避けましょう。

また、夜間は全周灯等の法定設備を点灯しなければならず、他船から気付かれにくいため、日没前には帰港しましょう。



6 急に立ち上がったたり、身を乗り出さない！

ミニボート乗船時は、急に立ち上がったたり、海面の浮遊物を拾おうと身を乗り出すとバランスを崩し転覆する危険性があるので、ゼッタイにしないようにしましょう。

7 こまめに気象海象情報をチェック！

荒天になると自力での帰港が困難となることもあるので、荒天前に帰港できるよう、海の安全情報等でこまめに気象海象情報をチェックしましょう。



スマートフォン用サイト



携帯用サイト



海上保安庁
第九管区海上保安本部

〒950-8543
新潟県新潟市中央区美咲町1-2-1
電話番号 025-285-0118

主要諸元

モデル名	HG265T
材質	高強度強化プラスチック材
船体厚さ	3～5mm
サイズ	L2650×W1300×H580mm
トランサム高さ	トランサムS(480mm)
トランサム厚み	33mm
収納時サイズ	1350×1310×600mm
船体重量	44Kg
定員	2名
搭載可能エンジン最大出力	2馬力 ※2馬力までは船舶免許不要

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ご理解・ご了承ください。

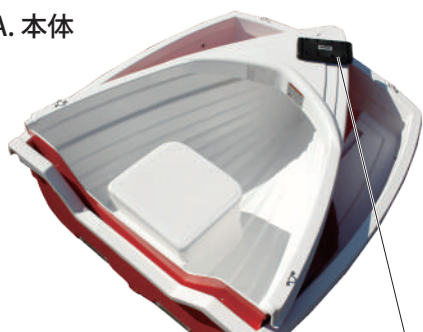
梱包部品一覧表

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
 2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
 3. 梱包材を慎重に検査し、試用する前に廃棄しないでください。
- 同梱物等不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

警告

・不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体



エレキ船デッキブラケットは別売

B. 椅子板



L635×W205mm

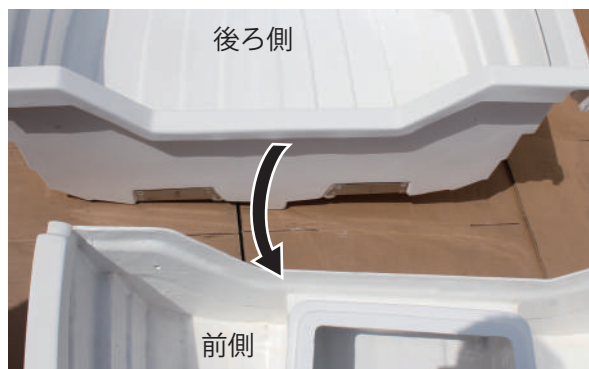
C. 連結ボルト・ナット



組立て

1 連結

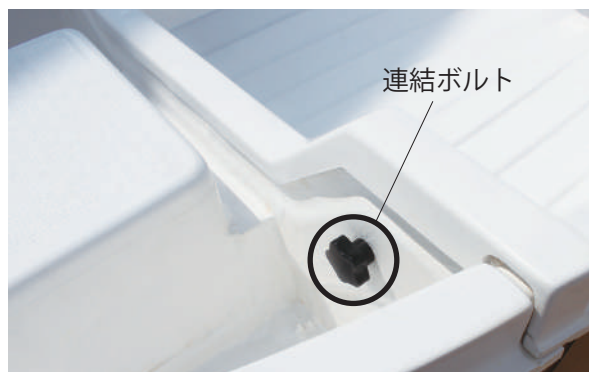
前側に後ろ側を、上からはめ込みます。



2 取付け

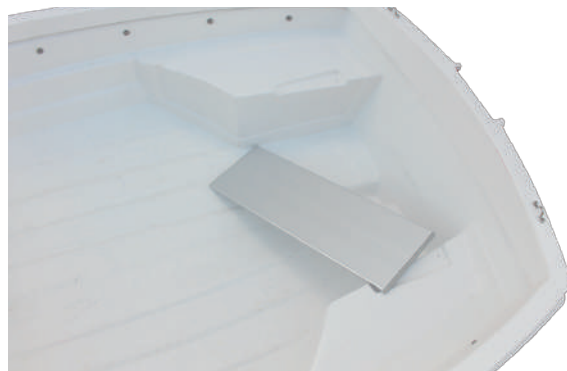
前側と後ろ側の連結穴2カ所にボルトを通し、ナットを締付けます。

ボルトは前側・後ろ側どちらから挿込んでもかまいません。



3 椅子板の取付け

後部に椅子板をセットします。



4 完成



オールクラッチの取付け(オプション)※別売品

1 穴開け位置

穴の開け位置は船体の中央、または船内にご乗船いただいた上で、ご自身の身長に合う一番適当な穴開け箇所を決めてください。



2 穴開け

ドリルでボートの両側に穴を開けます。穴の開け直径はオールクラッチソケットの直径16mmです。



3 ソケットの取付け

オールクラッチソケットを開けた穴の中に挿込み、ネジ2個を十字ドライバーで締付けます。



4 オールの取付け

オールクラッチのボルトをオールの穴に通し締付けます。



5 オールの固定

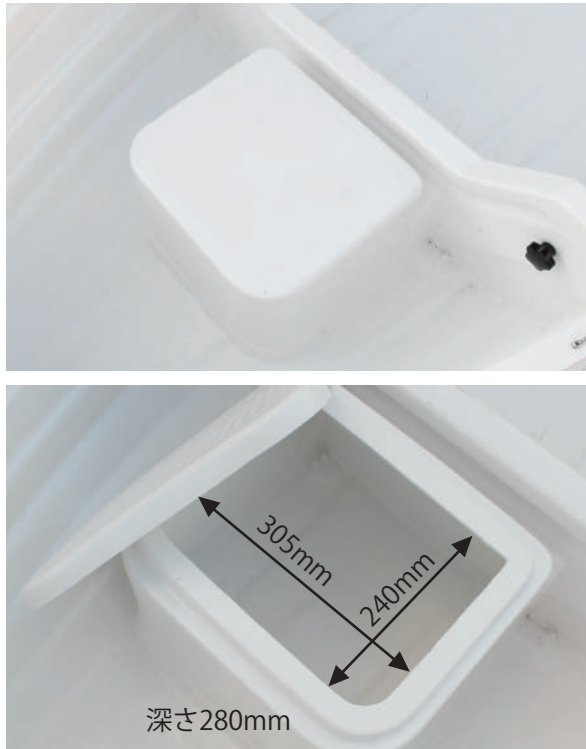
オールクラッチのステイをオールにネジで取付けます。



装備

1 センターストレージ

中央にセンターストレージが装備されています。小物や釣り餌などを入れてられます。
※蓋は多少のガタツキがあります。

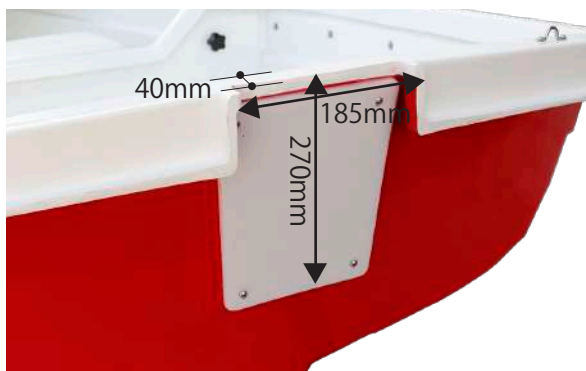


⚠ 注意

- センターストレージ内底に穴を開けないでください。

2 トランサムボード(補強板)

船外機やエレクトリックモーターの取付け時に本体をガードする補強板が、標準装備されています。



2 分割の利点

1 コンパクト

2分割できるので、持ち運びも収納にも便利です。



2 ワンボックスカーに積める

ワンボックスカーに余裕で入ります。



・積めないワンボックスカーもありますので、サイズをご確認ください。

3 ルーフに積める

ルーフにも積める手軽さです。



ミニボートの適正な利用

近年、ミニボートが手軽に楽しめるボートとして急速に普及している一方で、転覆や機関故障等のミニボートによる海難事故が、急増しています。

下記を必ずご熟読ください。理解をしたらチェックを入れましょう。

	チェック
よく使用上熟知していない点、事故になり得る原因等、事故を回避するための知識を身に付けてから、自己責任で使用ください。	<input type="checkbox"/>
ボートのみでは水上で不安定なため、サイドフロートのご利用を強くお勧めします。	<input type="checkbox"/>
ミニボートは遠洋、高波の水面、大人数等での乗船を前提としていません。	<input type="checkbox"/>
ミニボートは乾舷が低いので、波や風には非常に弱く水が入り易くなっています。十分ご注意ください。	<input type="checkbox"/>
白波が見えはじめたり、波が高くなってきたら、できるだけ早く帰航しましょう。特に横波を受けると転覆しやすくなるので注意してください。	<input type="checkbox"/>
ミニボートは、他船からは見えにくく、レーダーにも映りにくいため、衝突される危険性が高い船です。他船から見えるように、3 m 以上の高さのポールや釣り竿を利用して、目印となる旗やレーダー反射板を掲げましょう。 ただ、ほとんどのミニボートには、ポールや釣り竿を立てる装置は付いていません。ボートを手に入れたら、邪魔にならない使用上安全な位置に自分で竿立てを取付けたり、市販のポール立てを取付けましょう。	<input type="checkbox"/>
夜間航行する場合は、全周灯等の法定設備を点灯しなければなりません。たとえ点灯していてもミニボートは他船から見えにくいため、気付かれないこともあります。日没前には帰航しましょう。	<input type="checkbox"/>
ミニボートが安全に航行できる範囲は、各水域の自然条件により異なりますが、船体の強度、耐久性、波に対する強さ、船外機やエレクトリックモーターのエンジンの連続運転時間等を考慮すると、概ね岸から1 km 以内、出航地からは2 km 以内といえます。この範囲内でボートに乗りましょう。また、正面から波や風を受ける場合には、予想外に燃料を使います。ガス欠で、漂流しないためには、燃料タンクの残量の確認を行い、余裕をもって帰りましょう。	<input type="checkbox"/>
ミニボートは、普通の船に比べて転覆しやすく、水中転落もしやすいボートと認識し、乗船者は必ずライフジャケットを、乗船前から着用してください。	<input type="checkbox"/>
整備不良や操作ミスで、エンジンが停止することは珍しくありません。オールかパドルは必ずボートに積んでください。	<input type="checkbox"/>
ミニボートでもロープは必携です。緊急避難で港に入った時の係船用ロープや、エンジンが止まって漂流し、僚船や通りがかりの船、海上保安庁の船などに曳航される場合の曳船用ロープが必要です。相手の船のロープだと、径が太すぎて、自船のアイヤークリート（ロープを結んでおく船体設備）などに留められないこともあります。必ず、自分のボートに合う丈夫なロープ（径は最低でも1～1.5cm）を、最低30mは持っています。	<input type="checkbox"/>
万が一船内に水が入り込んだ場合、少量であればバケツ等を使って排水が可能です。また、ビルジポンプを使用すれば自動的に排水されます。ただし、船内に大量に水が入ると船の動きは大変不安定になりますので、排水よりも自分の身を守ることに努めてください。	<input type="checkbox"/>

次ページに続く ▶

ミニボートの適正な利用

近年、ミニボートが手軽に楽しめるボートとして急速に普及している一方で、転覆や機関故障等のミニボートによる海難事故が、急増しています。

下記を必ずご熟読ください。理解をしたらチェックを入れましょう。

	チェック
万が一、沖でトラブルに遭った場合、海上保安庁緊急通報用電話番号（118 番）やマリナー、友人など、陸上との連絡がとれる携帯電話は、命綱ですので防水パックに入れましょう。	<input type="checkbox"/>
前日には最低 2 回以上、インターネットやテレビで目的地の天気予報をチェックし、天候や海況が悪そうであれば、翌日の出航は諦めましょう。当日も、自宅を出発する前に、天気予報や海の安全情報（サイト）をもう一度チェックし、天候が悪化していたら出航は中止しましょう。	<input type="checkbox"/>
潜水漁をしている海域（船に国際信号旗の A 旗が掲げてあります）や、遊泳者がいる水域では、エンジンを停止し（中立ではいけません）、チルトアップ（船外機の下部を水面上まで引き上げる）した状態で、オールなどを使って航行しましょう。プロペラは水中の人間を傷つける凶器となります。	<input type="checkbox"/>
走航中も、停止中も、常に周囲を見張っていなければなりません。 特に後方の見張りは忘れがちで、気が付いたら、背後に大きな船が迫っていたということもありますので、気をつけましょう。	<input type="checkbox"/>
海では、海況が穏やかな状態であっても、急変し、短時間で荒れることも珍しくありません。 そのため、景色や海面の様子、雲や風などから、天候急変の前兆・予兆を読み取る必要があります。 また、地域ごとの観天望気も信頼すべきです。	<input type="checkbox"/>
ミニボートは、2 馬力という小馬力のため、普通のボート以上に前後トリム（前後のボートの傾き）がスピードに大きく影響します。後部に船外機と操船者の重量が集中するため、船首（船体前部）が上がり船尾（船体後部）が沈むという走行姿勢になりがちです。こうなると、船底の抵抗が大きくなって速度が落ち、前方から大きな波や強い風を受けると、さらに船首が跳ね上がり、船尾の乾舷はなくなります。ボートは大きく後方に傾斜し、船も乗員も危険な状況となります。 少しでも水平状態に近づけるために、積載物の配置を工夫し、重量を前後に分散することで姿勢が安定し、プロペラの推進力が効果的になり、スピードが上がります。	<input type="checkbox"/>

国土交通省海事局より「ミニボートの適正な利用に向けて」をホームページで案内しています。

ミニボートの安全対策や

「ミニボートに乗る前に知っておきたい安全知識と準備」PDF や動画等

詳しく紹介していますので、ミニボートをご使用する前に一度ご覧ください。

「国土交通省海事局 ミニボート」で検索

<http://www.mlit.go.jp/maritime/senpaku/miniboat/>

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売者(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様の負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。



⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様



①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。



24時間365日
無休受付

カスタマー・サポート・センター
お問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト▶<http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト▶<https://www.haigeshop.net/html/page3.html>

楽天サイト▶<http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、
下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。



24時間365日

無休受付



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



ハイガー産業 株式会社

〒370-0503
群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>



緊急の方へ

電話窓口

ご協力をお願い

お電話が殺到しており、繋がりにくい状態が続いております。
ご迷惑をおかけしますが、緊急の場合を除き、インターネットからお問合せください。

重要なお願い

お電話を頂く場合は、上記の URL のカスタマー・サポート・センターの「お問合せフォーム」を
必ずご参考のうえ、お問い合わせください。ご対応に必要な事項が記載されています。

0276-55-2275

受付：月曜日～金曜日 9:30～16:00 第1・第3・第5土曜日 10:00～12:00
受付中止：平日 12:00～12:50 ◎定休日：第2・第4土曜日、日曜日、祝祭日